

第5回 高浜小・三村小・関川小・南小統合検討委員会 要旨

日 時 令和4年5月11日(水) 午後7時から午後7時45分

場 所 東地区公民館 大会議室

出席者 統合検討委員 20名

事務局 児島教育長, 吉澤部長, 柴田次長, 朝賀参事, 坂入課長, 須加野室長
小河原副参事, 雨貝補佐, 森島係長, 川崎主任, 鬼澤主幹

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項

(1) 統合小学校の学校名について

(2) 統合だよりについて

(3) 各専門部会における今後のスケジュールについて

①総務・庶務部会

②行事交流・PTA部会

③通学・地域連携部会

4. そ の 他

5. 閉 会

決定事項等

- ・統合小学校の学校名は「石岡市立石岡みなみ小学校」に決定。
- ・統合だよりにて, あたらしい学校名や協議の進捗状況について周知する。

次第に沿って, 3の協議事項に進む。

(1) 統合小学校の学校名について

(事務局)

総務・庶務部会において, アンケート等も実施し約半年かけて学校名の協議をおこなってきた。4月15日の第6回の会議において, 部会員から計12の校名候補が挙がり, その結果「石岡市立石岡みなみ小学校」を最終候補として報告する。

(委員長)

その他の候補や選定の理由については, 資料にもしっかりと記載がある。統合検討委員

会として、統合小学校の校名として決定したいと思うがよろしいか。

(異議なし)

(委員長)

それでは、統合小学校の学校名は「石岡市立石岡みなみ小学校」とする。

(2) 統合だよりについて

(事務局)

今回の内容としては、学校名の決定報告と各専門部会の協議の進捗状況。今後予定している現在の南小学校の改修工事の説明会についてを考えている。

4校の児童を通じて保護者へ渡すものと、6月1日号の市報と併せて4小学校区の地区住民へ配布するものと2種類作成する。

(委員長)

改修工事の説明会の日時は決まっているのか。

(事務局)

6月22日(水)午後7時より、石岡運動公園で予定している。

(委員長)

裏面の最後に、統合検討委員会や各専門部会の傍聴希望者についての記載がある。事務局に問い合わせがあった際には、会場内に傍聴席を設け対応することによろしいか。

(異議なし)

(委員長)

それでは、掲載内容については正副委員長で確認をおこなったうえで準備を進めていく。

(3) 各専門部会における今後のスケジュールについて

(事務局)

各専門部会において、翌年度における予算取りが必要なものについては、予算要求時期も踏まえながら協議・決定を進めていく。

各学校が主体となるが、閉校記念事業についても今後希望調査をおこなう。要望が挙がってきたものについては、精査して財政部局とも相談しながら予算化に繋げていければと考えている。

(委員)

体操服については、青系統で作成することで決定なのか。

(事務局)

現段階での挙がっている案となる。総務・主務部会でも協議し、方向性を定めていく。

(委員)

色合いについてもある程度要望を出さないと、サンプルが作成できないと思う。協議スケジュールも踏まえ、決定していきたい。

終了時刻 午後7時45分

第6回 高浜小・三村小・関川小・南小統合検討委員会 要旨

日 時 令和4年8月8日(月) 午後7時から午後8時25分

場 所 市役所本庁 201・202会議室

出席者 統合検討委員 18名

事務局 吉澤部長, 柴田次長, 朝賀参事, 坂入課長, 須加野室長
小河原副参事, 雨貝補佐, 森島係長, 鬼澤主幹

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項

(1) 統合小学校の学校名について

(2) 今後の対応について協議

(3) その他

4. 閉 会

決定事項等

・学校名について今後どのように進めていくのか、今回の意見なども踏まえて次回協議決定をおこなう。

次第に沿って、3の協議事項に進む。

(委員)

資料にもあるが、アンケート結果では7割が校名は南小のままで良いと回答している。そのうえで、統合検討委員会ではあたらしい校名にしたいとなった。

(委員)

学校の場所は南小だが、あたらしい学校をつくっていくということで、これまでも協議を進めてきた。学校名について委員会としての考えを出していくなかで、その部分も大きく関係してきていると思う。

(委員)

今後、協議を進めていくためにも、学校の名称を変更して「石岡みなみ」としていきたいとしたことについて、民意を問う必要があるのではないか。

(委員)

事務局ではどのように考えているのか。

(事務局)

事務局としては、今回、学校名をどのように決めていくといった広報がされておらず、結果だけをお知らせするかたちになってしまった。地域の方は、いきなり南小の名前が変わると知らされたことになり、その部分について反省をしている。

今後の対応については、統合検討委員会の意見を尊重しつつ、事務局としての考えをお伝えしていければと思う。

現状として、校名アンケートの結果と反しているとの意見が地域から挙がっている。この部分について、議会へ校名変更の議案を出した際の説明が困難であると考えている。

(委員)

アンケートの結果を尊重すべきとの考えと、統合検討委員会で校名を変更したいとなったこと。お互いの主張が平行線となっている現在の状況からすれば、改めて民意を問うことが必要ではないか。方法としてはアンケート等になるかと思う。

(委員)

学校の場所は南小だが、あたらしい学校をつくっていくということで、統合の協議がスタートした。南小のまま何も変わらない統合では、大きなところに入っていく少数の子どもたちは、仲間はずれにされてしまうのではといった懸念もあった。そういった想いで話し合いを進めてきた。

アンケートをおこなうのであれば、単なる二者択一ではなく、これまで時間を費やし、話し合いを進めてきた想いなども盛り込み、理解したうえで回答いただきたい。これまでのアンケートは、結果を重視するのではなく、協議の参考にするといった意味合いで進めてきた。その部分が今となってはいけなかったのかとも正直思っている。

(委員)

集計結果には反しているかもしれないが、校名を「石岡みなみ」へと変更するとした統合検討委員会の結果について、賛同いただけるかどうかの署名を集めて、それを民意とすることもできると思う。

(委員)

もしアンケート等を実施するのであれば、これまでの経過も踏まえて方法や設問、結果の取り扱いと議会への説明についてもしっかりとできるように、きちんと精査したうえで進めていく必要がある。

(委員長)

本日、限られた時間で結論を出すのは難しいと思う。次回、今回の意見も踏まえて今後どのように進めるのが良いか協議したい。それまでに、地域やPTAで挙げてきた意見があれば、併せてお知らせいただきたい。

(事務局)

議会での議決が必要な部分について、補足説明をさせていただきたい。統合の進捗については、随時議会へ報告していく。校名の変更については、学校設置条例の変更が必要となり、議案として提出が必要になる。事務局としては、統合検討委員会の意思を尊重したいと思うが、今回、アンケートの集計と反した結果になったことに対して、合理的な説明ができないといった部分で、賛同いただけない恐れがある。

また、統合に係る予算についても議決が必要になる。その他、石岡市立小中学校統合再

編計画については、議決事項ではなく教育委員会で策定し、議会へ計画立案の報告を行ったかたちになる。

学校名についてはとても重要な部分だと認識している。今後も、子どもたちがより良い環境で安心して生活できるよう、引き続き協議をお願いしたい。

終了時刻 午後8時25分

